

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料

社 会（地理的分野）

宮崎県教育委員会

1 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

〔観点1〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、編（章）の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化され、単元を通して課題解決的な学習活動ができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、本文の理解を深める「地理にアクセス」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」コーナーに取り組みめるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は、学習のテーマをつかむ導入ページ、本時ページとそれに関連した特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっており、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすくなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、興味・関心を喚起する「地理の窓」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容を深める「確認!」「表現!」コーナーに取り組みめるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は、地域を概観するページ、地域的特色・課題を把握するページ、追究するページとなっており、主体的に異文化・国土理解を深められるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、コラム「未来に向けて」などを活用して追究し、最後に、知識の確実な習得や言語活動につなげる「確認」コーナーに取り組みめるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章（節）の構成は、導入ページ、大観ページ、主題学習・動態地誌的学習のページ、振り返りページとなっており、生徒が学習を振り返られるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、その手がかりとなる「見方・考え方」やコラム「地理+α」などで追究し、最後に、学習内容の理解を確かめる「確認」に取り組みめるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

※主題学習………地理的な主題（テーマ）を設定して学習する方法

※動態地誌的学習…地域の特色ある地理的事象や事柄を他の事象と有機的に関連付けて追究する活動を通して地域的特色をとらえさせる学習

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各単元の導入において、地理的な「見方・考え方」を提示したり、キャラクターを用いて、単元全体を貫く「探究課題」を提示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地理の学習に必要な資料の読み取り方やまとめ方を系統的に学習できるようにする「スキル・アップ」や、学習したことを確認できる「基礎・基本のまとめ」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、多様な「思考ツール」を活用したり、先生キャラクターとの会話を通して、「見方・考え方」を活用した探究課題の解決を促したりするなどの工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各地域の地域的特色を自然環境・人口・産業等に沿って、他の事象と有機的に関連付けながら追究するとともに、特設ページで当該地域の課題についても考えるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地図やグラフの近くに関連する課題を設けて理解を確認したり、適宜設けられた「地理の技」コーナーで、地理的技能を身に付けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、本文の流れに即して資料を読み解きながら考察を深めたり、まとめたりする「読み解こう」のコーナーが設けられるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、単元冒頭に学習の進め方や各地域で注目するテーマや視点を「序説 学ぶにあたって」として示し、生徒が学習の見通しをもちやすくするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、本文中の用語を分かりやすく説明する「解説」のコーナーを設けたり、基礎的な技能を身に付けるための「技能をみがく」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、地図や写真、表等の様々な資料を活用して学習内容を説明する活動を設定するなどして、学びの振り返りができるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各編の冒頭において、小学校で学習した内容を振り返るとともに、「この章で主に着目する見方・考え方」を明示し、学習への見通しをもたせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、地理的技能を身に付ける「スキルアップ」コーナーを設けたり、作業的な学習を取り入れる「トライ」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、振り返りの場面において、自分の考えを明確にし、他と協働して考える「チャレンジ地理」や「アクティビティ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p>

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、地図やグラフ等には鮮やかで明るい色を使うなどの工夫が見られる。</p> <p>また、他分野や他教科との関連を示す「関連マーク」が表示され、学習内容の関連性・系統性を意識したり、「二次元コード」を読み取って、インターネットを活用した振り返りや発展的な学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れたり、8ページの折り込み写真資料を掲載したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭には小学校の学習を振り返るページを、見開きページ下には関連分野を掲載して学習内容の関連性・系統性を意識したり、「二次元コード」を読み取って、インターネットで資料を活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、グラフの折れ線を太く鮮明にするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校の内容との関連を、部及び章の冒頭ページや見開きページ下で確認し、学習内容の関連性・系統性を図ったり、「二次元コード」を読み取って、動画などのコンテンツを活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 全ての生徒が読みやすく分かりやすくするために、ユニバーサルデザインの視点から、重要語句には全てルビをつけるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、章ごとに色分けしたインデックスを、ページ右端に示すことで、学習している場所を明確にしたり、「Dマーク」のある箇所では、QRコードを読み込んで、デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>

※ユニバーサルデザインフォント… ユニバーサルデザインに対応して開発されたフォント（UDフォント）

※カラーユニバーサルデザイン … 色覚特性のある生徒でも見分けられる色の組み合わせからなるデザイン。

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料

社 会（歴史的分野）

宮崎県教育委員会

1 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

〔観点1〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、単元を貫く課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、単元を通して課題解決的な学習活動ができるようになっている。</p> <p>また、見開き1単位時間ごとに学習課題が設定され、本文の理解を深める「歴史にアクセス」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、学習のテーマをつかむ導入ページ、本時ページとそれに関連した特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっており、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすくなっている。</p> <p>また、見開き1単位時間ごとに学習課題が設定され、キャラクターの吹き出し内容などを基に追究し、最後に、学習内容を深める「確認!」「表現!」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、章・節・見開きごとに問いと振り返りの学習を設け、それを積み重ねていくことで章の問いを自分なりに追究していくことができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「年代インデックス」で時系列を確認しながら追究し、最後に、読解力や表現力等の育成を促す「確認しよう」「説明しよう」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
81 山 川	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入「日本史と世界史の帯年表」ページ、本文ページ、書き込み式のまとめページとなっており、世界史も含めた歴史の流れをつかむための工夫が見られる。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、本文やコラム、関連のグラフ、用語解説等で追究し、最後に、学習内容の定着をさらに深める「ステップアップ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

116 日 文	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、編の構成は、導入ページ、本文、チャレンジ歴史、本文、学習を振り返るまとめページとなっており、各時代に関する特色や流れを理解しやすくなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、手がかりとなる「見方・考え方」や、「時代スケール」などを基に追究し、最後に、学習内容の理解を確かめる「確認」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、まとめのページとなっており、各時代の特色を明らかにした上で、歴史の大きな流れを捉える力を養うための工夫が見られる。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、本文の理解を助ける写真や表・グラフ・コラムなどで追究し、最後に、レポートや論述などでまとめる「学習のまとめ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
229 学び舎	<p>(1) 社会科歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、扉（導入）ページ、本文ページ、振り返りのページとなっており、世界の歴史を背景に、日本の歴史の流れを大きくつかめるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに、生徒の関心を引き出す印象的なタイトルや学習課題を設定したり、その時代をイメージできるように「フォーカス」を設定したりするなどの構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、第1編に、時期や年代の表し方を示したり、推移・比較・相互の関連等の歴史的な「見方・考え方」を説明したりすることで、その後の学習の手立てとして活用できる工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、学習したことを確認できる「基礎・基本のまとめ」のコーナーや、歴史の学習に必要な技能を身に付ける「スキル・アップ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学習内容を「ウェビング」などの「思考ツール」を活用してまとめたり、文化史のコラム「もっと歴史」で思考を深めたりするなどの工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、冒頭の活動で歴史の流れを捉えたり、時期や推移、比較、関連等の歴史的な「見方・考え方」を具体的に確認したりすることで、学習の見通しをもたせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、節の学習を振り返る「○節を捉える」コーナーを設けたり、適宜設けられた資料内容を読み取る「読み解こう」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、歴史を多面的・多角的に考察したり理解したりできるコラム「歴史の窓」や学習を振り返る「学習のまとめと表現」ページを設定するなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、冒頭で歴史の流れや歴史の調べ方、また、歴史的な「見方・考え方」などについて詳しく示し、学習の見通しをもちやすくするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、節の学習を振り返って説明する「第○節の問いを振り返ろう」を設けたり、基礎的な技能を身に付けるための「技能をみがく」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、言語活動を促す「章の学習を振り返るページ」や学習した内容をさらに深める「多面的・多角的に考えてみよう」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p>

81 山 川	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、様々な資料を基に提示された課題について、話し合ったり考察を深めたりする「歴史を考えよう」コーナーを、章ごとに設定するなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、冒頭で、歴史を学ぶための基礎知識と調べ方を示した「歴史との対話」を設けたり、同時代の日本と世界を捉える「〇〇世紀の世界」のページを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各単元の導入の発問や図版の近くに設けた発問など、各所に設けた発問について自ら考えさせるなどの工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、冒頭で、時系列・推移・比較・つながりという4つの歴史的な「見方・考え方」を明示したり、キャラクターが「見方・考え方」の活用に関する具体例を示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、「スキルアップ」コーナーで調べ学習のポイントや系図の見方などを身に付けたり、巻末の歴史学習の基礎資料ページを活用したりすることができるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「先人に学ぶ」「女性史コラム」「地域に学ぶ」等を掲載し、当時の人物の偉業等と現在とのつながりを意識できるような工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、自分なりの価値判断をする「歴史のターニングポイント」を設定したり主体的に時代の特色を捉える「『私の歴史博物館』をデザインしてみよう」を設定したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、序章で歴史の流れ、年代や時代区分の表し方、「歴史ワクワク隊・6つの心得」において、歴史の学び方を示すなど、学習に必要なことを学ぶ工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、巻末に「歴史新聞をつくろう」や「日本の歴史を大観する」ページを設定して、学んだことを自分の言葉で表現するなどの工夫が見られる。</p>
229 学び舎	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、「歴史を体験する」コーナーを設けたり、巻末に「わが家の20世紀年表」を作成するコーナーを設けたりして、歴史を具体的にイメージしながら学ぶ工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、各章のはじめに、章ごとの学習課題を提示したり、資料や歴史上の人物の紹介などにより、本文の内容を補完したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学習のまとめでは、印象に残った学習内容を4コマ漫画で表現したり、グループで発表したりする場面を設定するなどの工夫が見られる。</p>

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、インターネットのデジタル資料を活用した学習ができるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、ページ下の、学習内容を示す「チェックトライ」のコーナーで学習内容を振り返った後に、数ページ先の「探究のステップ」のページを示すなどして、発展的な学習が効率的に行えるような工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、見開きで設けた「時代スケール」に色付けをするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭で小学校の学習を振り返るとともに、ページ下には関連分野を示して学習内容の関連性・系統性を意識したり、「二次元コード」を読み取って、インターネットを活用した学習を行ったりすることができるような工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、章の初めに、時代をイメージできる大判のイラストを用いるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、地図などの図版は、記号等が明瞭で、読み取りやすい配慮がなされていたり、「二次元コード」を読み取って、動画などのコンテンツ資料を活用した学習が行ったりすることができるような工夫が見られる。</p>
81 山 川	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、用語解説のコーナーで、難解な用語を解説するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校との接続に配慮し「歴史を大きく変えた人物」を巻頭に設けたり、「二次元コード」を読み取って博物館や資料館のホームページサイトや動画、音声を活用した学習を行ったりすることができるような工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、各単元の見出しやインデックス、ページを示す箇所の色を統一するなどの工夫が見られる。</p> <p>また、小学校の学習内容との関連を図るために、巻頭で、既習の人物や文化遺産を振り返るとともに、QRコードを読み込んで、デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行うなどの工夫が見られる。</p>

227 育 鵬 社	<p>(1) 全ての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、部分的に拡大したり、読み取るための視点を示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭では、小学校で学んだ人物とその似顔絵を掲載して既習事項との関連を図ったり、各章の初めには、親しみやすいイラストで描かれた「歴史絵巻」で歴史の大きな流れを捉えたりできるような工夫が見られる。</p>
229 学 び 舎	<p>(1) 生徒一人一人に応じた学習が行えるように、判版はA4版で、色、線、マークなどを見やすくしたり、大きく鮮明な写真を多数掲載したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、特設ページ「歴史を体験する」においては、生徒が学習しやすく、自分の考えを深めたり表現したりできるように、インターネットの検索ワードや博物館を利用した調べ学習やインタビュー、討論などが紹介される工夫が見られる。</p>

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料

社 会（公民的分野）

宮崎県教育委員会

1 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

〔観点1〕 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、単元を通して課題解決的な学習活動ができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」などで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、学習のテーマをつかむ導入ページ、本時ページとそれに関連した特設ページ、学習のまとめと表現ページとなっており、見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすくなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、キャラクターからの問いや「公民の窓」などで追究し、最後に、自ら考えたり他者と意見交換したりする「確認!」「表現!」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、章・節・見開きごとに問いと振り返りの学習を設け、それを積み重ねていくことで章の問いを自分なりに追究していくことができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、コラム「未来に向けて」などで追究し、最後に、読解力や表現力等の育成を促す「確認しよう」「説明しよう」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、社会の課題を考える学習ページとなっており、段階的に「見方・考え方」の学習を行い、自ら考える力を身に付けることができるようになっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「見方・考え方」を働かせる「アクティビティー」コーナーなどで追究し、最後に、学習内容の理解を確かめる「確認」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ、本文ページ、学習のまとめと発展のページとなっており、毎時間の学習内容を、章末で確認・定着できるような流れとなっている。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、複数の資料や「ミニ知識」コーナーなどで追究し、最後に、毎時間の学習内容の振り返りができる「ここがポイント」コーナーに取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、導入ページ「〇〇の入り口」、本文ページ、まとめのページ（〇〇のこれから）となっており、問題意識をもって学習に取り組めるような工夫が見られる。</p> <p>また、見開きで1単位時間ごとに学習課題が設定され、「学習を深めよう」コーナーなどで追究し、最後に、レポートや論述でまとめる「学習のまとめ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。</p>

2 内容や指導の充実

〔観点2〕 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、持続可能な社会の実現に向けた課題を意識する「巻頭」や、地理・歴史・公民の3分野に関連した課題を考える「もっと公民」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、公民の学習に必要な基礎的・基本的な技能を身に付ける「スキル・アップ」コーナーや主権者として社会に参画する態度を養う「18歳へのステップ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各章の終わりで「マトリックス」や「ツールミン図式」などを活用し、自分の考えをまとめたり、表現したりするなどの工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各章のはじめのページ、見開きのページ、学習のまとめと表現のページにその章の学習に必要な「見方・考え方」を確認することで、学習の見通しをもたせるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、冒頭で「公民で意識したい具体的な『学び方』」コーナーを設けたり、技能や表現力を身に付ける「公民の技」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、身近な生活と結び付けて考える「読んで深く考えよう」やディベートやプレゼンテーションを行う「言葉で伝え合おう」を設けるなどの工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各部の学習の初めのページに示した町の様子やイラストから、学習内容につながる事項を見出したり、小学校の学習内容と関連して考えたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、1単位時間の学習内容を定着させるコーナーを設けたり、随所に公民の学習に必要な基礎的な技能を身に付けるための「技能をみがく」コーナーを設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「Yes No」コーナーや「アクティブ公民」コーナーで、現代社会の様々なテーマについて考えることができるような工夫が見られる。</p>

116 日 文	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各編の最初のページには、その編の学習内容に関する「見方・考え方」をイメージできる漫画が掲載されており、学習への見通しをもたせるための工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、学習に必要な技能を身に付ける「情報スキルアップ」コーナーや、学習に関する事項について理解を深める「公民+α」コーナーが設けられるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、課題について考える手助けとなる様々な「シンキングツール」を紹介して「学習の整理と活用」で学習内容を表現させるような工夫が見られる。</p>
225 自由社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、各単元において、身近な題材を取り上げたり、学んだことをもとに協働して思考ができるよう「アクティブに深めよう」を設けたりするなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、重要な語句を確認したり、文章で記述したりする「学習のまとめと発展」のページや、単元に関連する内容を示したコラム「もっと知りたい」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、学んだことを活用して、自分の考えをまとめたり、討論したりする「課題の探求ページ」を巻末に設けるなどの工夫が見られる。</p>
227 育鵬社	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開するために、社会に見られる課題を把握したり、その解決に向けて構想したりする「やってみよう」や、章末に「〇〇のこれから」というコーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得するために、学習内容の理解へつながるキャラクターの吹き出しや、学習に必要な基礎的な技能を身に付ける「スキルアップ」コーナーを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、参加型学習の「やってみよう」や、巻末で学習内容をレポートにまとめる「社会科のまとめ」を設けるなどの工夫が見られる。</p>

3 利便性の向上

〔観点3〕 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発 行 者	概 評
2 東 書	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、資料に番号を付けて、本文と関連付けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、他分野や他教科との関連を「関連マーク」で表示し、学習内容の関連性を意識したり、「二次元コード」を読み取り、インターネットを活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
17 教 出	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、各章の扉のページに、様々な活動場面の写真を掲載し、身近な生活と関わらせて、学習内容が想起できるような工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭Ⅲで「公民で学ぶ主要内容と学習の見通し」で、学習内容の系統性を意識したり、「二次元コード」を読み取り、インターネットを使った学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
46 帝 国	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、資料の読みのポイントを示した「資料活用」を設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、図版は、記号等が明瞭で読み取りやすい配慮がなされていたり、「二次元コード」を読み取って、動画などのコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるなどの工夫が見られる。</p>
116 日 文	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、誌面の一部に点字加工を施すページを設けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、巻頭にはSDGsについて紹介するページを設け、学習内容との関連を意識したり、QRコードを読み込み、デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行ったりできるような工夫が見られる。</p>
225 自 由 社	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、イラストとともに章のタイトルや導入となるコメントを掲載したり、全ての単元を連番で表示したりするなどの工夫が見られる。</p> <p>また、本文の近くには、本文の内容を補う詳しい解説文が掲載されたり、各単元の重要語句はゴシック（太字）で示し、すべて巻末の「さくいん」に掲載したりする工夫が見られる。</p>
227 育 鵬 社	<p>(1) すべての生徒が学習しやすくするために、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、見開きごとの資料に通し番号を付け本文と関連付けるなどの工夫が見られる。</p> <p>また、見開きページで、地理や歴史で学習した関連内容を紹介したり、各章の初めのページで、小学校で学習した内容を振り返ったりして、学びの系統性を意識できるような工夫が見られる。</p>